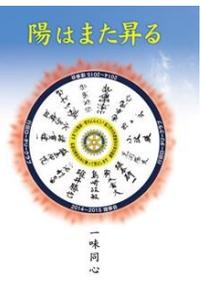


国際ロータリー第 2570 地区  
**行田ロータリークラブ**  
 2014-15 年度 RI 会長：ゲイリー C.K. ホアン / ガバナー：坂本元彦  
 会長：島崎政敏 / 幹事：碓井勝也  
 クラブ会報委員会 委員長：小松和弘 副委員長：永島健雄  
 例会日：木曜日 午後 12:30 開会 会場：ベルヴィアイトピア



第2360回 例会 第4回例会(7月24日) ビジネスシリーズ第1回 夜間例会	
<ul style="list-style-type: none"> <li>●点鐘 島崎政敏会長</li> <li>●来訪者紹介</li> <li>●会長の時間 島崎政敏会長</li> <li>●幹事報告</li> <li>●卓話講師紹介</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●本日の卓話 株式会社一の湯 代表取締役 小川晴也 様</li> <li>●謝辞</li> <li>●出席奨励・スマイル委員会</li> <li>●点鐘 島崎政敏会長</li> </ul>

## 点 鐘

## 会 長 の 時 間



皆さん こんにちは。今日はお暑いです 第一回ビジネスシリーズ夜間例会にご出席いただいて有難うございます。

今から数年前、2009年～10年頃アメリカでトヨタ車が突然急加速してしまうというクレームが相次いで、大々的に問題になった事がありました。

結局 2011年になってアメリカの運輸省が調査結果としては「トヨタ車に機械的な不具合はあったものの、電子制御装置に欠陥はなく、急発進事故のほとんどが運転者のミス」というよくわからない発表をしたようでしたが、その際 あの世界一のトヨタの社長 豊田章男さんがアメリカ議会の公聴会に引きずり出されて、我々から見ると まるで見せしめのショーのように謝罪をさせられた ということがありました。

このときトヨタの人達 特に幹部の人達はさぞ悔しかったろう

と思います。守らなきゃいけない創業家出身のリーダーがいじめられて、それがテレビで放映されている訳ですから。

私は章男さんも大変だなあ、と思いました。テレビで見る限り 会社の経営なんかより静かに音楽を聴くとか絵でも描いている方がずっと好きなんじゃないかって顔をしています。

でも偉大な祖父やら父やら先輩やらの跡を継ぐのはお前しかいない と言われて、多分オレはこんな仕事にはちっとも向いていないのになあ と悩みながら世界的大企業を率いていかなきゃならない。

トヨタくらいになったらもう単なる一企業という域をはるかに超えています。日本経済の牽引者として日本の命運を握っているような会社ですから、そのプレッシャーたるや どれ程のものかと思う訳です。

一方、本日の講師の先生であります小川晴也さん。

箱根で最も古くからの旅館ということで その名も一の湯、その本館の建物の見事さはこれ迄何度もマスコミに取り上げられています。その十五代目の当主ですから大変な歴史のある家業を継承している訳です。

日本では鎌倉の北条氏は 16代ですけれど、室町幕府も江戸幕府も 15代で滅びていますから、どうも 15代ってのが体制の限界、どんな立派な組織でも 15回も代替わりすると、どうい訳か滅亡しちゃう。こんなことを司馬遼太郎が言っていたから、ご本人から聞いたことはないですが恐らく小川さんも 15代ということに特別な意味は感じていらしたのではないかと、プレッシャーも相当に受けていたのではないかと、思う訳です。

今、行田RCの会員構成を見ますと 57名中 42名が家業

の二代目三代目かと思います。

我々は 豊田章男さんや小川晴也さんのような重い荷物を背負ってないから楽といえば楽ですが、それでも大きく変わる今の世の中で家業を続ける難しさこれは皆感じている筈です。

これから始まる小川さんのお話し、以前に話しました創業の困難・継承の困難その両方を同時に解決してしまったような、これこそ本来の意味でのリ・ストラクシヨン事業の再構築かと思ひます。

ぜひ、ご自身の経営と対比させて 参考にして頂ければと思ひます。

## 幹事報告



### 碓井勝也幹事

<1>新入会員2名の方の委員会配属について

山本正幸会員は親睦とビジネスシリーズ委員会、松岡保会員は親睦と行田みらい委員会です。

<2>年度計画書P17の修正

小松会員の自宅住所を事業所と同じ住所に訂正願ひます。

<3>ガバナー公式訪問例会について

来週はガバナー公式訪問例会です。入会3年未満の会員は11時30分からガバナーとの懇談会があります。対象者は8名です。

## 卓話講師紹介



### バナー交換

## 本日の卓話

株式会社一の湯 代表取締役 小川晴也 様



会社勤めから急遽、家業の老舗温泉旅館を継承した当時の苦労や、工夫について分かりやすくお話いただきました。

特に、当初取り入れた「人時生産性」の重要性について丁寧にご説明いただきました。

$$\text{人時生産性} = \frac{\text{粗利(総売上額 - 総仕入れ額)}}{\text{総労働時間}}$$



## 謝 辞



小池利昌 職業奉仕世話人

## 出席状況報告



境野登章 出席奨励・スマイル副委員長

T	正会員数	57名
A	85年規定承認者	19名
A	理事会欠席承認者	
P	本日の出席者	35名
B	各承認者の例会出席者	9名
MU	本日のメーキャップ者	
本日の出席率		74.4%

## ニコニコ報告

※本日のニコニコは、ございませんでした。

## 点 鐘